

ゆうゆうだより

発行日

平成二十一年

七月末日

第五十八号

あんた！ぼーっと
しとられんよ！
がんばれ〜！！

大運動会

引っ張るぞー！
はよーせんかい
ね！



平成二十一年度のゆうゆうハウスの運動会が行われました。各団の奮闘振りをコメント交えてお伝えします。さて、今年の優勝したチームは……。

デイケア 各々の能力を發揮した運動会

毎年恒例ですが、利用者様と職員の心が一つになり、チームとしての帰属意識が一番強くなるのが、この運動会です。「運動会？こんな年寄りに何出来る？」と冷やかだつた利用者様も、競技に入ると椅子から降り落ちながらも玉を掻き集め、可動域制限のある腕や肩を力強く動かして綱を引くなど、日頃の姿からは想像できない活動が、数多く出現しました。競技以外でも、ちぎり絵による壁紙、衣装製作の他、プログラムなどを墨で書いて頂いたり選手宣誓の大役を受けて頂いたり、衣装を着てパフォーマンスを披露して下さった方など、一人一人の名シーンを残せた事を嬉しく思います。最後に利用者様の俳句を一句紹介させて頂きます。

「玉入れに 杖の身忘れし 運動会」

デイケア 前田佳子

2階

何日も前から応援や競技の練習をやってきました。応援の練習では、皆さんの声が小さく、息が合わずどうなる事かとヤキモキしていましたが、本番の応援合戦では、今までで一番声が大きく、皆の呼吸もピッタリと合い気持ち良く応援合戦が出来ました。さらに、応援部門では部門優勝を頂く事が出来とても嬉しかったです。来年は、競技でも応援でもどちらとも一位になりたいです。来年も頑張るぞ！

利用者 S氏

運動会では、ピンポン玉送りという競技に出場した。練習では、とてもスムーズに玉を送る事が出来ていたので「本番では優勝だ！」と意気込んでいたが、実際にたくさんの人達の注目の中競技をするというのはとても緊張した。練習では、ほとんど玉を落とす事もなかったが、本番では何度も落としてしまった。気持ちは、逸るが、中々身体が動かなかつた。結果は一位にはなれず、とても悔しかった。

利用者 M氏



1階 運動会

五月二十日午後より運動会が行われました。日頃の練習の成果が発揮され、ピンポン玉送り、綱送り、玉入れの三競技でしたが、利用者様の表情は真剣、生き生きしていました。各団工夫を凝らした応援に熱が入りました。

2階は連覇を象徴するかの如く山の頂きのほり絵、利用者様と職員的笑えるパフォーマンスで楽しめました。デイケアは波に乗ったウサギ、頭にはウサギの耳を着け、応援に一番ハッスルしていたのは職員かも？一階は可愛いテントウムシをイメージし、テントウムシのサンバを鳴子に合わせた応援歌はとても息が合っていました。皆様お疲れ様でした。また来年頑張りましょう。

一階職員 梅島順子

職員の声

かわいらしくコスチュームを身にまとった利用者様が元気良く入場し、ゆうゆうハウスの大運動会が開催されました。この日の為に各団がそれぞれの競技や応援歌の練習、準備等をしてきました。応援歌を歌う声は日に日に大きくなり、中には早くから「もう覚えたよ」と口ずさんでいる方もおられ、運動会に対する意気込みが感じられました。当日は職員、利用者様共に気持ち上がり自然と応援の音が聞こえてきます。各競技の位置についた選手も勝負事になると普段の表情とはまた異なり、真剣さが伝わってきました。中々刺激が少なくなる生活の中、このような行事が一つの楽しみとなり、また勝ち負けの喜びや悔しさを表すことが、利用者様の良い刺激になれば良いと思います。今回は白団の逆転もあり、私達も楽しませて頂きました。皆様お疲れ様でした。

作業療法士 竹田佳菜恵



応援合戦！！皆さん、気合い入ってます！！
各団、嗜好を凝らしてこの日の為に、練習してきました。
フー——っ！！フー——っ！！赤団、青団、白団！！

最後の競技！！
玉入れよ！！
逆転して優勝
持ち帰るわよ——！



皆さん、頑張りました。優勝は……白団！！やった——！！優勝したチームは豪華な賞品が……！おめでとうございます！！
また、来年、優勝を目指して頑張りましょう！！利用者様の熱い戦いに職員も燃えました。皆様本当にご苦労様でした(´▽`)
因みに、2位、3位にも豪華な賞品頂きました！

ゴミ0運動



でかいこと、ゴミ
あんもんやお〜・・・

そんにしても
ゴミでかいことある
わの〜
ほんまに、ちょっと
一服せんまいけ。



当日は、暑い中、沢山の利用者様
にお手伝いを頂き、ゴミ収集にあ
たりました。地域の美化活動に携
わる事が出来、気持ちが晴れ晴れ
としました。



新茶会
「夏も近づく八十八夜♪」六月十日、二階での新茶会が開かれました。手ぬぐい、割烹着、もんぺを身に付け、さながらゆうゆうのお茶つみ娘のようで、皆様とても良い表情をされていました。一番茶、二番茶、三番茶と注がれる新茶に、あちらこちらから「おいしわ〜」と言う声が上がります。中には「一番茶はもう少し冷まさない」と苦味がでるよ」とアドバイスされる方や「私がお茶好きなのは両親がいつもお茶を飲んでいたので。新茶の季節になるとお茶好きな両親を思い出し懐かしくなります」と昔を振り返って話される方もおられました。摘みたての新茶を味わいながら思い出話に花が咲き、利用者様と職員にとって、とても良い会になったと思います。来年もまた皆様の思い出に残るような新茶会を開きたいと思っています。ありがとうございました。

介護職員 藤井映里子

新茶会



お茶菓子、うんまいの〜♡
談『あらくでかい口開けて〜』



『あんだ、新茶美味しいね〜』
『ほんまや〜、何杯でも飲めそうよ』



見当識障害

— 今日は何日だい？ —

ポイント 同じ立場になり、不安を取り除く。

『今日は何日』と言うのは、何日かを知りたいと言うよりも、今がいつで、ここがどこなのかが不安だと言うことの裏返しなことがあります。だから、何回でも繰り返して聞くのです。その時につっけんどんな受け答えをすると悲しい思いをさせてしまいます。かと言って、心に余裕がないことがあります。だから、決まった所に大きな日めくりのカレンダーを掛けておいてもいいのではないのでしょうか。で、一緒にその前に行き、『ああ、今日は×日なのね』と一緒に納得してみましょう。

— あなたはどなたですか？ —

ポイント 否定しないで、まず受け入れる。

もう何年も一緒に暮らしているのに『あなたはどなたですか？』と言われるのは、やはりショックだと思います。でも、これは新しい記憶が無くなってしまふものだから仕方ありません。同じ理由で、別の人（その人の両親や兄弟、友人等）と間違えられることもあります。そんな時には、強く否定しないでその人になりきってしまった方がいい場合もあります。また、泥棒だとか恨みを持っている人と誤認して興奮することがあります。その時も、言い争うと余計ややこしくなりますから、一回姿を消してから、機先を制して『只今帰りました、××です』と言って。認識してもらおうといった工夫をしてみましょう。

— 誰かが狙っている —

ポイント 説得よりも、まず安心感を抱かせる。

何もない所を指して『そこに妖怪がいる』『泥棒が狙っている』と言って騒ぎ立てることがあります。このような時、本人は本気で怖がっていますから『何もいないじゃない』と説得しても納得しません。ですからひとまず別室に避難させるとか『私がいるから大丈夫ですよ』とか（一緒に退治しましょう）と言って、安心感を与えてあげてください。但し、このような症状が何日も続くようでしたら、早めに専門医に相談し、精神が安定する薬を出してもらったり、生活指導を受けたりすると良いでしょう。

幻覚

今回は、『徘徊』と『性格変化』です。

また、次号は、納涼祭号外です。

お楽しみに♡

編集後記

8月上旬の一番暑いころ熱中症のピークを迎えます。気温と湿度が高く風の弱い日に、めまい、立ちくらみを始めとし頭痛、吐き気、脱力感を感じたら、日陰に避難し、衣類を脱ぎ、冷たい水と塩分をとり、無理をしないことに心掛けたいものです。